

# くまとり議会だより

平成24年2月発行

No.16

発行責任者／熊取町議会議長 鈴木 実  
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023

▼消防出初式  
「ふれあいタイム」にて



▲成人式「誓いの言葉」を述べる本田詩織さん

■次号から住民のみなさまから写真募集をいたします。(詳細は11ページ)

## 3月定例会予定

傍聴にお越しく下さい

- 会議はいずれも午前10時から  
(3月14日の議会運営委員会のみ午後1時30分から)
- 定員は40人、議案書を10冊用意しています。  
日程は変更する場合があります。直前にお電話などでご確認ください。

- 本会議 3月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)・29日(木)
- 委員会 (別室で音声のみ)
  - 【議会運営委員会】2月29日(水)・3月14日(水)
  - 【事業厚生常任委員会】3月14日(水)
  - 【総務文教常任委員会】3月15日(木)
  - 【予算審査特別委員会】3月19日(月)・22日(木)・23日(金)・27日(火)

もくじ

第4回臨時会  
12月定例会

12月議会報告・第4回臨時会	2・3 ページ
意見書・教育委員会との懇談会	4 ページ
一般質問	5～10ページ
視察報告	11 ページ
モニター会議・議会報告会日程	12ページ

# 12月定例会

平成23年12月定例会は12月6日(火)に開会、20日(火)に閉会しました。町長提案14案件、議員提案8件を審議し、すべての案件を可決しました。

**非常勤職員公務災害補償条例の一部を改正する条例**  
(全会一致)

雇用保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う地方公務員災害補償法の一部改正及び障害者自立支援法の一部改正による条例改正。

第1条の規定は交付の日から、第2条の規定は平成24年4月1日から施行。

**非常勤特別職員報酬等の一部を改正する条例**  
(全会一致)

非常勤特別職嘱託員の報酬の上限額を設定する条例改正。

報酬額の上限を月額39万円、又は、日額6,300円とする。

平成24年4月1日から施行。

**一般職職員給与条例の一部を改正する条例**  
(全会一致)

職員給与と制度について

降格後の給料の格付けの規定及び期末・勤勉手当の加算を行う範囲の規定を行う為の条例改正。

平成24年4月1日から施行。

**消防手数料条例の一部を改正する条例**  
(全会一致)

大阪府が進める権限移譲を、受ける事にもなる条例改正。

平成24年1月1日から施行。

**平成23年度熊取町一般会計補正予算(第5号)**  
(全会一致)

歳入歳出予算の総額に5,250万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ115億9,669万6千円とするもの。

歳入では、地方特例交付金953万8千円、農業施設災害復旧費分担金283万8千円、河川災害復旧費負担金390万8千円、農業施設災害復

旧費補助金151万8千円、財政調整基金繰入金1億4,494万6千円、河川災害復旧事業債180万円等による増額。

歳出では、退職手当1億7,748万円、町債元金償還金1,013万円、農業施設災害復旧工事費366万4千円、河川災害復旧工事費882万4千円等による増額。



**土地改良法に基づく応急工事計画の策定について**  
(全会一致)

5月29日～5月30日の集中豪雨により発生した農用地の災害復旧事業を実施するため。(成合西地区・川上農地)

**土地改良法に基づく応急工事計画の策定について**  
(全会一致)

6月12日～6月13日の集中豪雨により発生した農用地の災害復旧事業を実施するため。(高田地区・正込池)

**土地改良法に基づく応急工事計画の策定について**  
(全会一致)

9月3日～9月4日の集中豪雨により発生した農用地の災害復旧事業を実施するため。(山の手台・上野農地 大久保南・古井農地2か所 大久保南・下中農地)

**平成23年度熊取町下水道事業特別会計補正予算(第3号)**  
(全会一致)

歳入歳出予算の総額から19万4千円を減額し、

歳入歳出の総額をそれぞれ10億8,324万2千円とするもの。

人事院勧告・子ども手当の制度改正に伴う減額補正。

**平成23年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)**  
(全会一致)

歳入歳出予算の総額から75万2千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ49億7,865万3千円とするもの。超過勤務手当の増加による補正。

**平成23年度熊取町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)**  
(全会一致)

歳入歳出予算の総額から12万7千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ3億8,005万6千円とするもの。

勤勉手当・子ども手当の制度改正に伴う減額補正。

**平成23年度熊取町介護保険特別会計補正予算(第3号)**  
(全会一致)

歳入歳出予算の総額から141万7千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ26億3,913万4千円とするもの。

人事院勧告・人事異動・子ども手当の制度改正に伴う減額補正。

**平成23年度熊取町水道事業会計補正予算(第3号)**  
(全会一致)

収益的収入202万2千円増額。収益的支出315万9千円増額。資本的支出8万4千円増額。

人事院勧告・子ども手当の制度改正、退職手当負担金による補正。



**人事案件について**

**固定資産評価審査委員会委員の選任同意について**  
(全会一致)

大上明子氏の任期が平成24年1月31日付けで満了するので、同氏の再任を求めるもの。



**第4回臨時会**

平成23年第4回臨時会は11月28日(月)に行いました。

**一般職員給与と条例等の一部を改正する条例**  
(賛成多数)

人事院勧告に伴い、給与を改定するための条例。

**《反対討論》** 日本共産党

一 昨年の5月には、夏季手当を減額し、その年の11月に、平均で年15万4000円もの大幅な減額があった。昨年は、臨時議会で否決されたにもかかわらず、再提出され、払いすぎた期末手当を3回に分けて給与から差し引き平均で、年8万円を減額した。今回は、最高0.5%から0.3%で若年者は据え置きとしている。下げ率は少なくても、人事院勧告を根拠に給与を引き下げていくことで職員の士気も下が

**《賛成討論》** 一新の会  
新政クラブ

る。また、景気の悪化を促進する。

人事院勧告を受け入れなければ、国からの交付税等が減額される恐れがあるので、反対することができません。

**平成23年度一般会計補正予算(第4号)について**  
(全会一致)

税のコンビニ収納に係る債務負担行為の追加。

**平成23年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)について**  
(全会一致)

保険料のコンビニ収納に係る債務負担行為の追加。



議員の態度表明(○賛成 × 反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示 (議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します)

第4回臨時会審議案件	議員名	服部	佐古	藤本	鱧谷	江川	奥野	白間	重光	矢野	田中	鈴木議長	梶谷	渡辺	坂上
	会派	新政	一新	新風	共産	共産	新風	公明	改革	一新	新政	新政	改革	公明	共産
一般職員給与と条例等の一部を改正する条例		○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	-	○	○	×

備考：(共産) 日本共産党熊取町会議員団、(新政) 新政クラブ、(一新) 一新の会、(公明) 熊取公明党、(新風) 新風クラブ、(改革) 改革クラブ

# 意見書採択

～次の意見書を全会一致で可決し、政府など関係機関に提出しました。～

○「子ども・子育て新システム」の撤回を求める意見書

○サイバー攻撃・情報保全対策に関する意見書

○複合性局所疼痛症候群（CRPS）の難病指定を求める意見書

CRPSとは、手足などに激しい持続的な痛みを伴う病気で、最悪の場合車いすやベッドでの生活を余儀なくされる。

○鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書

○円高から中小企業を守る対策を求める意見書

○災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書

○防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書

○国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続を求める意見書

- ・ 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金
- ・ 安心子ども基金、および妊婦健康診査支援基金
- ・ 介護職員処遇改善等臨時特例基金
- ・ 障害者自立支援対策臨時特例基金
- ・ 地域自殺者対策緊急強化基金



平成23年12月1日（木）  
教育委員4名と議長・総務文教常任委員7名で懇談会を実施しました。  
「平成22年度熊取町教育委員会活動の点検・評価報告書」に基づき、教職員の資質向上や道徳教育、教育基本条例等について、意見交換しました。熊取町の未来を担う

教育委員会と  
総務文教常任委員会で  
意見交換会を開催

子どもたちへの思いを話し合うことが出来ました。



〈出席者〉

教育委員会

教育委員長

教育委員

〃

教育長

北川 賢一

下中 直子

島林 康人

西牧 研壮

議会（総務文教常任委員会）

議長 鈴木 実

委員長 渡辺 豊子

副委員長 佐古 員規

委員 田中 正旗

〃 糴谷 直人

〃 服部 脩二

〃 藤本 龍

**入札制度改革による町税増収について**  
**役場庁舎のPPS(特定規模電気事業者)の利用による行政コスト削減について**

梶谷 直人



現在の入札状況は、ほとん

どが最低制限価格で落札され、去年の落札率は平均約80・3%で、談合も無く適正に執行されていると考えられる。

**問** 税収が落ち込んでおり、このまま税収増加の見込みの無い町外業者に工事を今まで通り入札させて良いものかどうか町の考えをお聞かせ下さい。

**答** 町外業者の入札参加について、現在よりもさらに制約した場合には、町内業者が受注する比率自体は、上昇することが見込まれ、町税が増加する方向へ働くと考えられることもできますが、現時点では、入札制度改革の目的に照らすと、町外業者の入札参加に対する見直しについては、慎重に捉えるべきものと考えております。

**問** 制度改革以降の町外業者に発注した金額は。

ります。

**答** 指名競争入札については、平成20年度から本年11月末時点までの間で、建設工事40件の合計5億9,296万1,250円、率にして30・6%。制限付一般競争入札については、対象となる業者は全て町外業者ですが、同期間で、工事5件、合計13億6636万8000円です。

**問** 制度改革以降の町外業者に対する見直しは、くるしんでいます。できるだけ町内業者さんに落札できるように要望しておきます。

**答** 現時点におきましては、入札に対する応札に積極的なPPS業者が見当たらず、役場庁舎のPPSの利用ができない状況となっています。

**問** 町は、PPSの利用を前向きに検討しているのか。

**答** 現時点におきましては、入札に対する応札に積極的なPPS業者が見当たらず、役場庁舎のPPSの利用ができない状況となっています。

る役場庁舎であると考えられます。

**問** 町は、PPSの利用を前向きに検討しているのか。

**答** 現時点におきましては、入札に対する応札に積極的なPPS業者が見当たらず、役場庁舎のPPSの利用ができない状況となっています。

**問** 町は、PPSの利用を前向きに検討しているのか。

**答** 現時点におきましては、入札に対する応札に積極的なPPS業者が見当たらず、役場庁舎のPPSの利用ができない状況となっています。

**内部障がい者の「ハート・プラス」マークを庁舎駐車場に提示し、車載用カードの提供を！**  
**思いやりのある町づくりを推進して頂きたい！**

渡辺 豊子



災害対策について

**問** 防災会議への女性の登用についてどう考えるか。また、女性の視点を生かした災害対策は？

**答** 防災会議委員に婦人会会長に委嘱している。さらなる拡充を進めていく。避難所開設に女性職員を配置する等検討する。

**問** 避難所の生活物資の備蓄で、粉ミルク、哺乳瓶、おむつ、生理用品が中央小学校にしかない。各小学校に備蓄するべきではないか。

**答** 検討していきたい。

**問** ひまわりバスについて

コースの変更して、利用状況はどうか。見直しについてはどうか。

**答** 1便当たりの乗車人数は約7人。永山病院付近の停留所を利用した

**問** コースを変更して、利用状況はどうか。見直しについてはどうか。

**答** 1便当たりの乗車人数は約7人。永山病院付近の停留所を利用した

**問** コースを変更して、利用状況はどうか。見直しについてはどうか。

停候補地を検討している。

**問** がん対策について

**答** 受診率向上のために組織型検診推進事業についてどう考えるか。

**問** 府と連携して推進していく。

**問** 内部障がい者への理解と支援について

**答** 阪南市では障がい者用駐車場に「ハート・プラス」マークの看板を設置し、希望者に携帯用、車載用カードを配布している。本町も思いやりの心を大切にするために取り組んでほしい。



ひまわりバス



阪南市思いやり駐車ゾーン



阪南市の車載用カード

特定検診・がん検診の受診率向上の取り組みは？  
第5期介護保険での施設の建設・介護保険料は？

鯉谷 陽子



特定検診について

問 熊取町の特定健康の実施状況は？

答 平成21年度は、受診率27・3%、22年度は、26・8%です。7割が集団検診である。24年度の目標受診率65%とは、開きが大きい。

問 受診率向上の取り組みは？

答 23年度から秋の集団検診で日曜検診を行っている。昨年よりも受診者が増えているので今後も実施していく。

問 後期高齢者も集団検診を！

答 大阪府内の9市町で行われている。費用が発生するので、導入は難しいが、検討課題とする。

問 クレアチニンの検査を実施しているが、人工透析者数は減っているか？

答 2年前と比べると横ばいであるが長期的な見通しで今後も続ける。

☆尼崎市のように、受診者に自覚してもらえように取り組みの強化を！

がん検診について

問 特定検診とがん検診は同時に受けられないか？

答 集団検診と同時に受けられるのは、肺がん検診だけである。特定検診とがん検診の同時実施は利便性の向上につながるので、可能かどうか検討したい。

問 無料がん検診の繰越受診や枠を広げられないか？

答 5歳刻みで無料クーポン券を発行しているが、国の補助で行っているので拡充は困難である。国には、補助制度の継続要望をしている。

☆受診率の向上に努力をすべき



高齢者施設

第5期介護保険について

問 施設の建設計画は？

答 施設整備については必要性を十分認識しており、増床について検討をしている。

問 第5期介護保険料はいくらか？

答 概算額として本町が算定した基準額は月額4,934円ですが、あくまで作業中で更に軽減を図りたい。

鳥獣被害対策、独自補助制度を実施する  
災害地の瓦礫の受入れ現在なし  
土砂災害危険箇所の自治会ごとにハザードマップ作成

江川 慶子



イノシシ・アライグマの鳥獣被害対策

問 高田区の防護柵設置の効果は？「鳥獣被害防止計画」で具体化を。

答 有害鳥獣による農作物被害は増加傾向。電気柵の設置後、高田区は大きな被害なし。小規模での防護柵設置や捕獲檻等の購入のための補助制度を来年度実施にむけて検討している。計画については「大阪府鳥獣保護事業計画」に基づいて実施している。



成合地区のイノシシ被害

災害地の瓦礫の受入れ

問 放射性物質を含む瓦礫の受け入れについて熊取町の状況は？

答 現在、東日本大震災による災害廃棄物は受け入れしていない。平成23年4月環境省の調査依頼を受けて年間最大416tを最大受入量と回答。10月の再調査では、「放射性物質に汚染されていないことを国の責任において担保されることを条件とする」と回答。被災地が早期に復旧・復興するために協力していく。大阪府災害廃棄物の処理指針に係わる検討会議の結果を踏まえて判断していく。

土砂災害危険箇所の防災

問 土砂災害危険箇所や急傾斜地、崩壊危険箇所について防災対策をどのようにしている

か。また民家や障がい者施設が含まれる地域もあり避難誘導等の対策について。

答 土砂災害警戒区域等が18箇所、急傾斜地崩壊危険箇所など土砂災害危険箇所が34箇所。「熊取町避難勧告等・伝達マニュアル」を策定し、昨年8月から今年1月まで大阪府と一緒に説明会を開催。予測雨量から前兆現象が確認された場合、避難勧告、避難指示等を発令、住民の避難誘導を行う。自治会ごとの「地域版ハザードマップ」の作成を検討する。



アライグマ

自転車交通安全指導について(平成22年度実績)  
 自転車の安全運転競技大会について  
 道路整備・改良方策と計画について

服部 脩二



**問** 自転車の交通安全指導について(平成22年度実績)

**答** 指導の対象は誰でもいい、誰が、どこで、どんな指導をしたのか。

**答** 町内の小学校・保育所・幼稚園を対象に警察官が、安全講話や啓発ビデオの上映及び高学年児童に校庭で模擬コースを設けて自転車の安全指導を実施した。

**問** 高齢者に、警察官の安全講話、啓発ビデオの上映で自転車の安全指導を実施した。

**答** 内容はいかがですか。

**答** 町内の自転車と自動車の事故は四十件、自転車同士の事故及び自転車と人の事故はいずれも一件で、出逢い頭と自動車左折時の巻き込みが大半です。

**問** 自転車の安全運転競技大会について

**答** 小学生に交通規則を教え順法精神を身に付けることを目的に、小学生の自転車の安全運転競技大会が実施されているが、本町の実績はいかがですか。

**答** 泉佐野警察署管内の泉佐野市・熊取町・田尻町の一市二町の代表として、泉佐野市の日根野小学校が参加し、熊取町は参加していないが、今後は大会参加に向けて検討していきます。

**問** 高齢者の自転車安全運転競技大会はいかがですか。

**答** この大会も、一市二町の代表が参加しており、熊取町は、秋祭りの時期と重なり参加はありません。今後、大会参加を促します。

**問** 道路整備・改良方策と計画について

**答** 歩道の設置と改良する計画はあるのか。

**答** 平成20年策定の道路整備計画に基づき町道小谷穴釜線と町道貝塚日根野線を整備しており、今後、計画の優先順位に基づき整備を進めていきます。

**問** 自転車の通行帯を設置する計画について。答 現在のところはありませんが、警察庁通達に基づき、自転車の安全走行のため、検討します。



**問** 空き家対策と未整備道路について

**答** 空き家問題や未整備道路が悩ましいのは、所有者の私有財産である為近隣の迷惑状態にあるのに係らず第三者が勝手に解体や整備が出来ないことです。あくまでも所有者の改善に期待するしかないのが現実です。

**問** 「放置された空き家のトラブル」として生活環境、防犯、火災予防、老朽家屋崩壊等の問題がある。近年、過疎地等で人口減少により空き家が増加している。将来、高齢化により空き家の増加が想定され、今後の対応策を検討する事が必要と考

老朽住宅の対応と未整備道路を今後どうするのか？  
 土砂災害防災訓練の取り組みや避難勧告発令基準は？

白間 泰男



**問** 空家対策と未整備道路について

**答** 空家問題や未整備道路が悩ましいのは、所有者の私有財産である為近隣の迷惑状態にあるのに係らず第三者が勝手に解体や整備が出来ないことです。あくまでも所有者の改善に期待するしかないのが現実です。

**問** 住民の生命と身体保護に土砂災害に対する危機意識の向上は必要不可欠です。高田地区など警戒区域にどのような防災教育、防災訓練を行っているのか。

**答** 「放置された空き家のトラブル」として生活環境、防犯、火災予防、老朽家屋崩壊等の問題がある。近年、過疎地等で人口減少により空き家が増加している。将来、高齢化により空き家の増加が想定され、今後の対応策を検討する事が必要と考

**問** 象庁と大阪府が発表する「大阪府土砂災害の防災情報」及び予測雨量が「土砂災害発生危険基準線」を超えると予測される時、また現地における前兆現象が確認された場合に避難勧告を発令する。発令されるとすべての方に避難行動を開始して頂くこととしている。

**答** 今後も土砂災害に関する危険個所の指定状況や実際の避難行動からの反省を含めて、新たな知見に基づき適切な時期に見直しをしていく。



高田地区 正込池付近

**問** 町税、国民健康保険料の徴収の状況について  
大阪府知事・市町選挙の結果を踏まえた本町における行財政改革の方向性について

藤本 龍



**町税、国民健康保険料の徴収の状況について**

**問** 国税徴収法の規定ど

おりに滞納処分（財産調査・差押・換価）をしていない現行の徴収（法に比べ対応が遅い）では公租公課に唯一認められた自立執行権を放棄しているのではないのか？早い対応が必要でないのか？

**答** 検討したい。

**問** 完納まで30年を超える実質完納の見込みのない分納をなぜ受理するのか？分納の32%は不履行になつている現状から、一年を超える分納は滞納処分すべきではないか？

**答** 悪質なものは一年以内の滞納処分を考える。

**問** 私が視察した八尾市

（平成22年度の徴収率は府下43中5位）は徴収に特化した債権回収課を設置し効果を上げている。

本町（同22位）も創設すべきでは？

**答** 研究中である。

☆真面目に納付している9割超の人が納得できる徴収をお願いしたい。



**本町における行財政改革の方向性について**

**問** 大阪ダブル選挙で大

阪維新の会の圧勝により公務員給与等を見直すべしとの民意が示された。

町長は、行政サービス

（給付）か、職員の人件費か、いずれを削減し行財政改革を行うのか？

**答** 本町職員の給与水準は泉州地方で2番目に低く、定数も府下で低い。

以前よりかなり絞つた行政運営をしている。今後もバランスを大切に運営していきたい。

**問** ラスパイレス指数(国

家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準)は平成22年で本町98・7、泉佐野市は98・1であり、市長のもと更なる給与削減を行っている。また、人口千人あたりの職員数は本町8・7人であるが、兵庫県小野市は5・7人まで絞り込んでいる。これらについてどう思うか。

**答** ラスパイレス指数は一つの指数であり、また小野市の数字は計算条件等が違うので一概に本町と比較できない。

☆民意を反映した行財政改革を実行すべきだ。

**問** 熊取町として国に対し、「原発ゼロを目指す」と発言すべきだ。  
**答** エネルギー政策は国が決めるべきこと。国の動向を注視しながら、安全確保に努める。 坂上 巳生男



**障がい福祉計画のきめ細かな見直しを求める**

**問** 自立支援法の応益負担が「法の下での平等」に反するとして争われ、国との間で基本合意が成立。新法制定へ動いている。

町の障がい福祉計画が見直しの時期を迎えている。現行計画の中で「日中一次支援事業」の「需要と供給のバランスがとれていない」とあるが、改善の見込みはどうか。

**答** 本事業は、障害のある児童の利用者が多く、夏休みなどに利用が集中。また、サービス提供事業所も少ない。次期計画においては、適切なサービス提供ができるよう、事業所との調整を図りながら、改善に取り組みたい。

**問** 岸和田、貝塚などで実施されているが本町未

実施の事業として、訪問入浴サービスがある。公

的補助がなければ、一回一万円もの自己負担が発生する。本町でも実施してはどうか。

**答** 訪問入浴サービスは自宅での入浴が困難な重度身体障害者に対し、移動入浴車が訪問して入浴サービスを提供し、利用料を補助する制度。

自立支援法の主旨をふまえ、利用料助成制度の実施を検討したい。

**「原発ゼロ」の宣言を！**  
福島原発事故の収束、放射能除染対策は今



なお見通しが立っていない。地震大国の日本において、原発に依存したエネルギー政策から、自然エネルギー中心の政策への転換が求められている。

原子力関連施設をかかえる熊取町として国に対し、期限を決めて「原発ゼロ」を目指すべきと言

うべきではないか。  
**答** エネルギー政策は、国が責任をもつて方針を作成すべき。国の動向を注視していく。

**問** 世界的に核燃料サイクル中止の動きがある。

原子燃料工業におけるMOX燃料製造との関わりはやめるべきだ。

**答** 原燃工では製造していない。

**問** 関わりがあるはず。

**答** 設計や部材の調達をしている。住民の安全を損なうものではない。

## 中西町長の今後の抱負について 東北地方の瓦礫処理の計画について

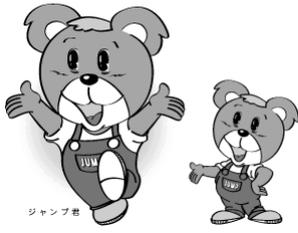
田中 正旗



**問** 中西町長の今後の抱負について

**答** 第3次総合計画や第2次行財政構造改革プランに基づく行財政運営に心がけるとともに、厳しい歳入環境の中、施策の「選択と集中」を進めたい。

その中で、若い世代の転入促進やその後の定住促進に取組み、子育てしやすいまちづくりや地域を活性化し、元気でにぎわいのあるまちづくりを目指すとともに、「アトムサイエンスパーク構想」の推進にも取り組んでいく。



ジャンプ君

**問** 東日本大震災での瓦礫の処理計画について

**答** 4月の大阪府からの受入処理可能量の調査において、1日処理可能量は2t、一回の最大受入量として8t。年間最大416tと回答した。

その後、放射性物質に汚染されていないか心配されたことから、10月に再度、受入検討状況調査がおこなわれ、「放射性物質に汚染されていないことを国の責任において担保されることを条件とする。」と回答した。

また、環境省が災害廃棄物の広域処理に係るガイドラインでは受入側の焼却灰の放射性セシウム濃度が8000ベクレル/kg以下となるよう配慮が必要。熊取町の環境センターの流動床式の焼却炉の場合は、飛灰への濃

縮率を考慮すると、平均濃度が約480ベクレル/kg以下であれば、埋立て処理が可能だと言われている。



大阪府において、「大阪府災害廃棄物の処理指針に係る検討会議」が開催されており、この会議の結果を踏まえて、判断をしたい。

☆日本が、特に東北地方が困難なときです。ぜひ人体や環境に影響がない範囲で、できる限り多くの災害廃棄物を受入れ、処理を望みます。

日本社会は、少子・高齢化が進む高齢者大国だ。高齢者人口の増加が進む熊取町も例外ではない。介護福祉対策に加え、新しい制度や広報活動が今後の重要課題となる。熊取町のビジョンは？

## 「老老介護世帯への支援対策」について 「消防の広域化」について 「熊取アトムサイエンスパーク構想」の推進について

矢野 正憲



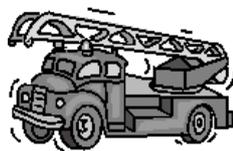
**問** 日本社会は、少子・高齢化が進む高齢者大国だ。高齢者人口の増加が進む熊取町も例外ではない。介護福祉対策に加え、新しい制度や広報活動が今後の重要課題となる。熊取町のビジョンは？

**答** 今年度より3カ年をかけて高齢者の状況把握に着手している。介護状態になると判断された方に対しては、介護予防事業につなげる。高齢者が真に安心して暮らし続けるには、地域住民相互による見守り体制の構築が重要。災害時における支援づくりを更に発展させて、広報の手渡しや地域イベントへの勧誘等を通じて、見守り体制の構築につなげたい。



**問** 泉州南ブロック3市3町による協議会において、広域消防運営計画の作成など、平成25年度から「消防の広域化」実現に向けた取組みがなされている。取組み状況は？

**答** 消防車や救急車の出場体制の強化による住民サービスの向上や消防体制の基盤強化による高度な車両、資機材の効率的な整備、消防救急無線のデジタル化移行等の共同整備により、大幅な費用の節減が図れるというメリットが確認されている。広域消防運営計画の作成、協議事項の検討を進め、平成25年4月から



の消防広域化を実現し、安心できる消防体制の構築に努めていく。

**問** ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）の研究開発にかかる「国際戦略総合特区」の共同申請をしている。取組み状況は？

**答** 国からは、財政支援や規制緩和を求めるだけではなく、「地域の責任ある関与」が要請されている。BNCTの早期実用化に向け、京大原子炉実験所の取組みを可能な限りサポートしていく。実験所が行う専門人材の育成等に対する支援及びBNCTの関連研究施設の町内への立地促進制度や治療資金助成制度の創設を検討する内容を記載している。1・2次評価をパスし、最終選考が実施されているところだ。年末に結果がわかる。

**問** 消防車や救急車の出場体制の強化による住民サービスの向上や消防体制の基盤強化による高度な車両、資機材の効率的な整備、消防救急無線のデジタル化移行等の共同整備により、大幅な費用の節減が図れるというメリットが確認されている。広域消防運営計画の作成、協議事項の検討を進め、平成25年4月から

行財政改革、道路整備計画、青色安全パトロール  
重度障害者の訪問入浴サービス  
ひまわりバス運行改善について

行財政改革

問 予算審議の効率化ため予算書及び付属資料の改善検討はしているか？

答 予算書は来年度から、付属説明書は3月議会から改善する。

問 熊取町職員の能力評価はどうなっているか？

答 熊取町では平成14年度から導入している。☆職員数の適正化のために活用すべきである。

熊取町の道路整備計画

問 平成20年3月の「整備計画」の中の道路の実施費用、優先度は？

答 計画道路は評価表で優先度を決めているが費用算出までではない。

問 煉瓦館横の紺屋上橋、和田一朝代間の祇園橋、東和苑西交差点侵入道路の改善の実施計画は？

答 紺屋上橋は住吉川の整備計画を大阪府が策定

重光 俊則



中でまだ具体的設計を行っていない。祇園橋も設計検討していない。東和苑西交差点侵入道路は改善を計画している。

動に改善すべきであるか？

答 現状で問題ないと考えますが、住民の皆さんにパトロールに協力していただくことは重要である。

☆常に問題意識を持って改善に取り組むべし。

重度障害者の訪問入浴サービスの補助

問 岸和田や貝塚のように補助を実施できないのか？

答 早急に実現するよう取り組む。

ひまわりバス運行

問 利用者の要望をとり入れたひまわりバス運行の改善は検討されているか？

答 今後ともより一層の利用促進に向けて改善に取り組んでいく。更なるアンケート調査も実施する。



狭い紺屋上橋

☆町のために必要な道路や橋は早急に実現を！

青色安全パトロール

活動は住民主体とした活

議会報告会

11月に13ヶ所で、議会報告会を行いました。主な質問と回答を紹介します。

入増になる。下水道に接続していない企業に対する働きかけを、町としても行っている。

鳥獣被害

質問 いのしし対策で、個人の電気柵についても補助してもらいたい。

回答 河南町では、半額補助されている。他市の取り組みを調べ、要望していきたい。

議会報告会

質問 議会報告会の議事録を公開しないのか。

回答 議会報告会の報告書をホームページにて、公開している。

要望 議会報告会の内容を「議会だより」に載せて欲しい。

防災無線

質問 防災無線試

験放送のアンケート結果は。  
回答 防災無線が、全域に聞こえるよう精査中です。南海・東南海地震のような緊急時は、最大音量で放送する。  
各地域の要望も聞きました。皆さんのご参加よろしく願います。



11月8日・9日

# 常任委員会合同行政視察

11月8・9日の両日にわたり、総務文教・事業厚生常任委員会の合同視察を京都府京丹後市・兵庫県小野市にて行いました。

11月8日の京丹後市での調査研修目的は、「議会改革」です。特に「議会報告会」と「議会だより」の取組み状況について、意見交換をしました。

熊取町議会も「議会基本条例」を制定し、4年目を迎え、「議会報告会」の実施「議会だより」の編集を行っています。

先進地の事例を取入れ「より良いもの」にするため、京丹後市の取組みは、大いに刺激を受け参考になりました。



◀京都府京丹後市にて



▶兵庫県小野市にて

11月9日の小野市での調査研修目的は、「行政財政改革」です。小野市は「行政経営戦略」が非常に優れており、日経新聞にも掲載されました。「より高度でより高品質なサービスをいかに低コストで提供するか」を自治体経営の基本理念とする、「行政経営戦略4つの柱」を研修してきました。大変勉強になりました。次回は是非、熊取町長はじめ行政職員にも視察研修して頂きたいと思いました。

## 町議会ホームページの紹介

熊取町議会

検索

町議会のホームページでは、議員名簿・議会傍聴・請願と陳情・定例議会の日程・質問・議会報告会への質疑応答など公開しています。

また、会議録の閲覧もできますのでご覧ください。

議会事務局 TEL 072-452-9023 へ

## 写真募集

平成24年5月発行の議会だよりの表紙に使用する写真を公募します。  
※締め切り：3月31日  
※写真は返却できません。  
※たくさんの方の応募をお待ちしています。  
■詳しくは事務局までお問い合わせください

# モニター会議開催

11月22日にモニター会議を開催しました。皆さんご多忙の中4人のモニターさんが出席していただき、以下に示すような貴重なご意見をいただきました。

- ・文字が多すぎて読みにくい。
- ・写真や絵を多く入れた方がいい
- ・表紙の写真の説明が不十分
- ・区切り線の活用も大事
- ・見出しなど、読む気にさせる工夫が必要
- ・客観的で公平な記述を重視しており内容にインパクトがない
- ・記事の羅列だけでなく、重用事項の補足説明をした方がいい
- ・熊取町広報との記載分担をした方がいい
- ・予算内容や定例会決裁事項の詳細はインターネットに掲載すればよい
- ・議会報告会の内容を入れる
- ・住民が関心のあるコーナーを設ける



広報委員会ではこのようなご意見を取り入れて、少しでも読みやすく、多くの人に読んでもらえる「議会だより」になるように努力していきます。

7人のモニターさん、今後ご指導よろしくお願ひします。

## 12月議会報告会日程

皆様の  
ご参加を  
お待ちしております。

この議会だよりを  
お持ちください

議員名 (○班長)	2月実施 (12月議会報告)
1 班	○坂上巳生男 山 の 手 台 ……2月5日(日)午後1時30分
	渡辺 豊子 つ つ じ ヶ 丘 ……2月11日(土)午前10時
	奥野 博通 七 山 ……2月11日(土)午後1時30分
	服部 脩二 南 山 の 手 台 ……2月12日(日)午後1時30分
	佐古 員規
2 班	○江川 慶子 久 保 ……2月11日(土)午後7時30分
	鈴木 実 関 空 国 際 ……2月18日(土)午後8時
	矢野 正憲 高 田 ……2月19日(日)午後7時
	重光 俊則
3 班	○鱧谷 陽子 長 池 ……2月4日(土)午後7時
	田中 正旗 泉 陽 ケ 丘 ……2月12日(日)午後2時
	白間 泰男 水 荘 園 <b>合同</b> ……2月12日(日)午後5時
	梶谷 直人 大久保サニーハイツ <b>合同</b>
	藤本 龍 翠 松 苑 ……2月19日(日)午後7時

### 編集後記

平成24年「辰年」が始まりました。今年は大きな災害のない年であることを願うばかりです。

昨年11月の各地区での議会報告会でのアンケートのご協力ありがとうございました。今後もアンケートを継続しますのでご協力をお願いします。

モニターさんからも、読みやすく、多くの人に読んでもらえる「議会だより」にするため、多くの提言をいただきました。広報委員は編集の素人ですが、1号ごとに改善をしていくつもりです。

お気づきになったことがありましたら、議員や議会事務局にご連絡ください。

### 広報委員会

- 委員長 矢野正憲
- 副委員長 鱧谷陽子
- 委員 田中正旗
- 委員 渡辺豊子
- 委員 重光俊則
- 委員 藤本龍